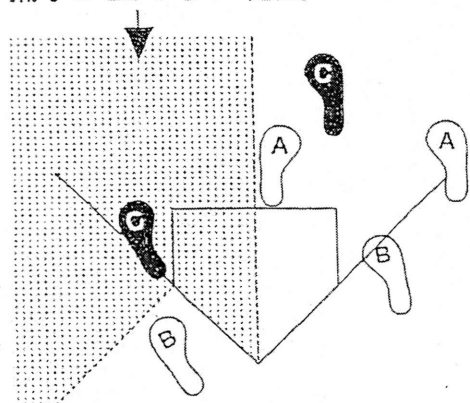


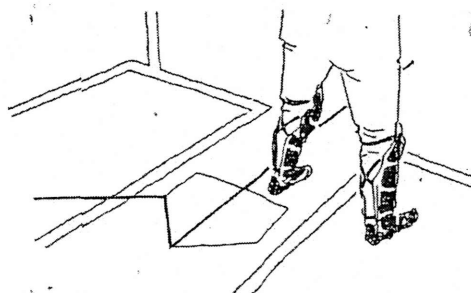
△! 注意

捕手の本塁上のプレイ

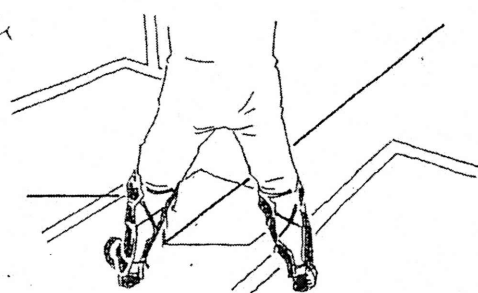
ボールを持たない
捕手が立てない範囲



送球を待つ捕手の正しい位置



図A ホームベースの中央線より右側に立ち、左半分を走者に見えるようにする



図B 三本間のラインとベースの接点から前方に出ない

オブストラクション 〔走塁妨害〕

図C



〔野球特別規則〕

野球では、アンフェアで危険なプレイを防止するために、『捕手はボールを保持している（まさに走者にタッグしようとしている）ときしか塁線上に位置することはできない』

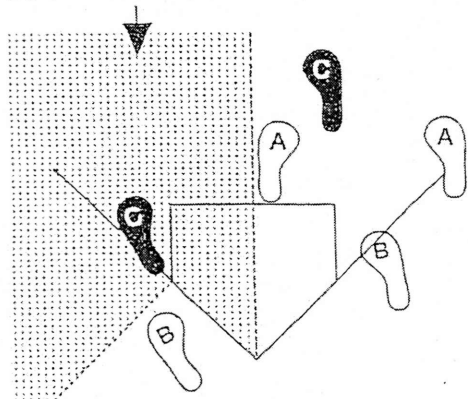


捕手が上図のような態勢をとり、走者が後方へ廻り込むような走塁をしなければならなくなったときもオブストラクションの適用となる場合があります

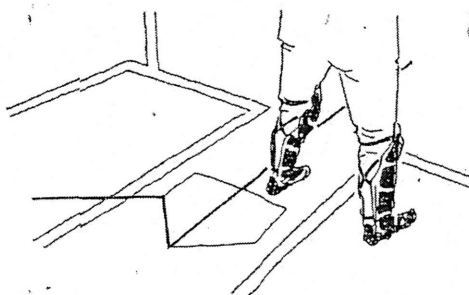
△! 注意

捕手の本塁上のプレイ

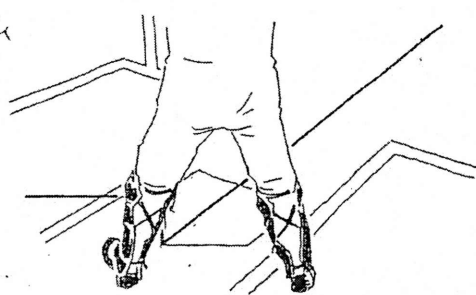
ボールを持たない
捕手が立てない範囲



送球を待つ捕手の正しい位置



図A ホームベースの中央線より右側に立ち、左半分を走者に見えるようにする



図B 三本間のラインとベースの接点から前方に出ない

オブストラクション 〔走塁妨害〕

図C



〔野球特別規則〕

野球では、アンフェアで危険なプレイを防止するために、『捕手はボールを保持している（まさに走者にタッグしようとしている）ときしか塁線上に位置することはできない』



捕手が上図のような態勢をとり、走者が後方へ廻り込むような走塁をしなければならなくなったときもオブストラクションの適用となる場合があります